cado

取扱説明書

HM-C700iH

Humidifier

STEM

700iH

重要

このたびは、カドー加湿器「STEM 700iH」を
お求めいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず本書をお読みください。
本書はお読みになったあとも大切に保管してください。

cado

目次

安全上のご注意.....4
警告.....5
注意.....6
各部の名前.....10
本体.....10
本体上部(内部).....11
本体底部.....11
本体の組み立て.....12
タンクに水を入れる.....16
設置について.....17
使いかた.....18
各タッチパネルについて.....18
タッチパネル(運転停止時).....19
運転を開始する.....19
タッチパネル(ホーム画面).....20
メニュー画面を表示する.....20
タッチパネル(メニュー画面).....21
メニューについて.....22
タッチパネル(選択画面).....23
運転モードについて.....24
設定を初期化する.....25
湿度の状態.....26
減光機能.....26
加熱運転について.....27
給水のめやす.....28
Purio について.....28
香りを楽しむ.....29
お手入れのしかた.....30
フィルターカートリッジの交換方法.....38
フィルターカートリッジについて.....39
長期間使用しない場合.....39
内部乾燥機能.....40
安全機能について.....41
ダクトホルダー検出.....41
異常水位検出.....41
本体動作異常検出.....41
加熱運転異常検出.....41

目次

cado sync でできること.....42

リモコン機能.....42

各種状態の確認.....42

24 時間タイマー.....42

アプリケーションに必要な環境 43

インターネット回線.....43

Wi-Fi ルーター
(無線 LAN アクセスポイント).....43

スマートフォンなどの携帯端末機器.....43

アプリケーションの準備.....44

アプリケーションをインストールする 44

アカウントを作成する.....45

Wi-Fi 接続待機状態にする 47

アプリケーションに機器を登録する.....49

基本操作 52

24 時間タイマー運転、消灯設定.....53

サポートメニュー.....54

Wi-Fi 接続を初期化する 55

無線 LAN 機能のご使用にあたって.....56

電波に関するご注意 56

使用制限について 57

個人情報(セキュリティ関連)に
関するご注意.....57

故障かな？ 58

仕様.....63

保証書.....65

保証内容.....66

安全上のご注意

ここでは事故を防ぐための重要な注意事項について記載してあります。

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を未然に防止するため、本書に記載されている内容は必ずお守りください。
誤った取り扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を区分した上で記載しています。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負うおそれがあること」を示します。



注意

「傷害を負う、または財産に損害を与えるおそれがあること」を示します。

図記号の説明



禁止

「してはいけない禁止事項」を示します。



指示

「必ずしなければならない強制事項」を示します。

⚠ 警告

禁止

■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電の原因になります。

■ 電源コードを破損させない。
ショートや断線して火災や感電の原因になります。
- 加工したり、傷つけたりしない。
- 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものをのせたりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コード部分を持って引き抜かない。
- 持ち運び時に電源コードを引っ張らない。

■ 定格電圧以外で使わない。
火災や感電の原因になります。

■ 延長コードの使用やたこ足配線、配線器具の定格を超える使い方をしない。
感電や発熱による火災の原因になります。

■ 分解、改造、修理しない。
火災や感電、ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ 本体を水につけたり、丸洗いしない。
本体内部の基板などに水が入ると、ショートによる火災や、感電の原因になります。

■ 吹き出しノズル、水槽部、本体のすき間などに指や金属物などの異物を入れない。
発火・感電・やけど・ショート・ケガの原因になります。

■ お手入れに塩素系、アルカリ性の洗剤を使わない。
洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害するおそれがあります。また、本体の破損や変形、割れによる水漏れの原因になります。

■ 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れない。
感電のおそれがあります。

⚠ 警告

❗ 指示

■ **電源プラグは、根元までしっかり差し込む。**
電源コードや電源プラグが傷んだ状態で使用したり、差し込みがゆるいコンセントを使用すると、接続が不完全となり、火災や故障の原因になります。

■ **電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布で拭き取る。**
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

■ **使用しないとき、お手入れ、点検、移動の際は必ず運転を停止し、電源プラグをはずす。**
不意に動作した場合、感電やケガの原因になります。

■ **異臭や、機器の異常を感じたときは、ただちに使用を中止する。**
電源プラグをはずし、サポートセンターまでご相談ください。

■ **お年寄り、お子様、体の不自由な方、意思疎通が困難な方には、保護者や安全責任者から適切な指導監督を受けない限り、単独で使用させない。**

■ **お子様が玩具として遊ばないよう注意する。**
思わぬケガや誤飲、感電または故障の原因になります。

⚠ 注意

🚫 禁止

■ **不安定な場所には置かない。**
転倒すると、水漏れや、やけど、故障の原因になります。

■ **本体の上に物を置いたり、乗ったりしない。**
転倒により、水漏れ・やけど・破損・故障の原因になります。

■ **本体を傾けたり、さかさまにしない。**
水漏れや、上部パネルやタンクなどが落下し、やけどやケガの原因になります。

⚠注意

禁止

■ **熱に弱い床面や敷物の上で使用しない。**
加熱した水がこぼれた場合、損害がでるおそれがあります。

■ **タンクの取り付け・取りはずしをむやみに繰り返さない。**
振動などで水があふれ、やけどなどの原因になります。

■ **タンクやダクトをはずしたまま使用しない。**
水が噴き出し、周囲が濡れて損害が出るおそれがあります。

■ **凍結に注意する。**
凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨ててください。

■ **タンクの水は毎日新しい水道水に入れ替える。タンクに水道水以外の水は入れない。**
飲料用の水道水は塩素成分により雑菌が繁殖しにくいですが、時間経過とともに効果が低減します。また、水道水以外を使用すると、雑菌繁殖の原因になったり、化学変化によりタンクや水槽部の割れ (水漏れ) の原因になります。
入れてはいけない水：
精製水、蒸留水、浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、汚れた水、40℃以上の温水、化学薬品、芳香剤、洗剤、アロマオイル

■ **直射日光の当たる場所やエアコン、暖房器具の風の当たる場所には置かない。**
本体の変形や変色、故障の原因になります。

■ **フィルターカートリッジを交換しないまま、長期間使用しない。**
フィルターカートリッジの効果がなくなると白い粉が発生し、周囲に付着することがあります。ご使用環境により約 6ヶ月を目安に交換してください。

■ **長期間放置したフィルターカートリッジを使用しない。**
内部の着色成分が抜け出して茶色い水が水槽部にたまる場合があります。透明な水になるまで、水槽部の水を繰り返し捨てるか、新しいフィルターカートリッジへ交換してください。

⚠注意

禁止

■ **電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多い場所では使用しない。**

磁気の影響で正常に動作しないことがあります。

■ **電磁波の影響を受ける機器の近くで使用しない。**

他の電子機器へ誤動作などの影響を与えたり、または本機が誤動作する原因になります。ラジオやマイクロホンなど搭載した機器の近くで使用する場合、雑音が発生することがあります。距離を離してご使用ください。また、別のコンセントに電源プラグを接続することで改善する場合があります。

■ **長時間、床面や家具などの上に直接置かない。**

長時間同じ場所に置くと、本体底面のゴム足の跡が設置面に残ることがあります。設置場所を定期的に変更するか、または市販の家具用傷防止シートなどを使用してください。

⚠注意

指示

■ **加熱運転中および、加熱運転完了後はダクト、水槽部が熱くなるため、十分に注意する。**

加熱運転中および、加熱運転完了後はダクト、水槽部(特にヒーター周辺)が熱くなります。ダクト、タンクの取りはずしや排水、本体のお手入れは、水槽内やヒーター、加熱した水や蒸気などでやけどをしないよう十分注意してください。

■ **ファン吹出口に水が入らないように注意する。**

本体内部の基板などに水が入ると、ショートや故障の原因になります。

■ **本体のお手入れは定期的に行う。**

本機の抗菌機能はカビや雑菌の発生・抑制を保証するものではありません。したがって、お手入れを行わずに使用し続けると、カビや雑菌が繁殖したり、汚れや水アカが付着することで加湿量の低下や、故障の原因になることがあります。

また、まれにアレルギー体質などの方が過敏に反応し、健康を害するおそれがあるので、取扱説明書の手順にしたがい、必ずお手入れをしてください。

■ **壁や水気を嫌うものから離して使用する。**

霧がかかるとカビやシミ、変色の原因になります。また、電子機器の故障や家財が損傷するおそれがあります。

■ **本体から水が漏れてきた場合はただちに電源プラグをはずし、タンクおよび水槽部の水を捨てる。**

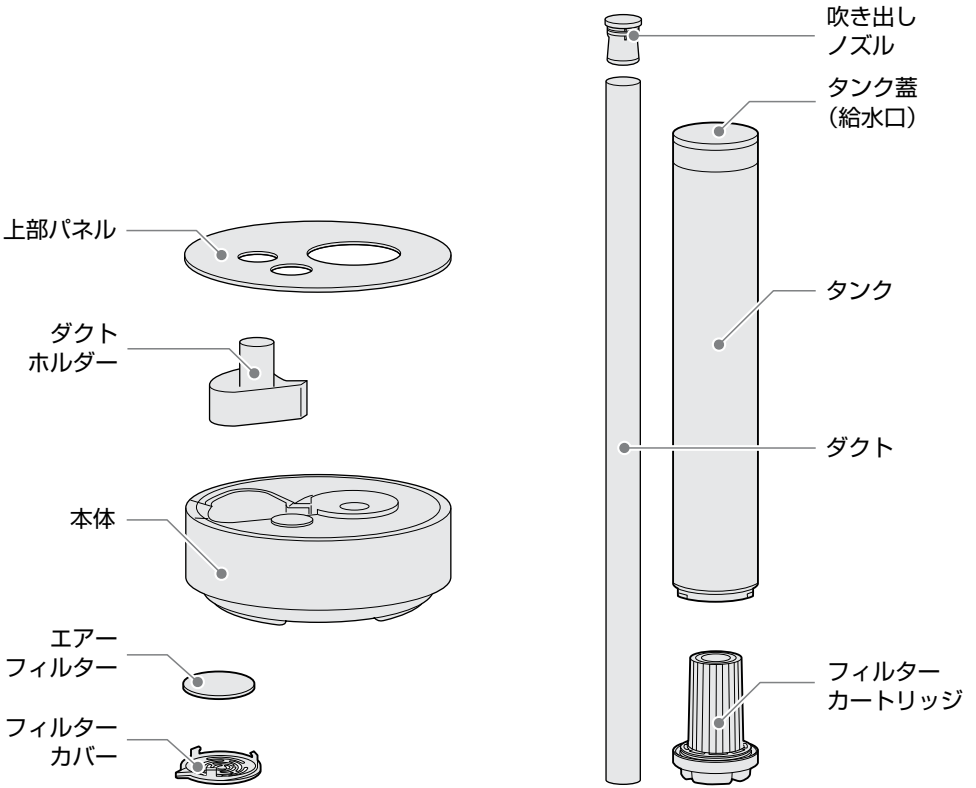
本製品は万が一本体内部に水が入った場合、本体底部の水抜き穴から外部に排水されるよう設計されています。

誤ってファン吹出口から水が入るなどの理由で、本体底部から水が漏れてきた場合は、十分に乾燥させた上で、再度正しい手順でご使用ください。

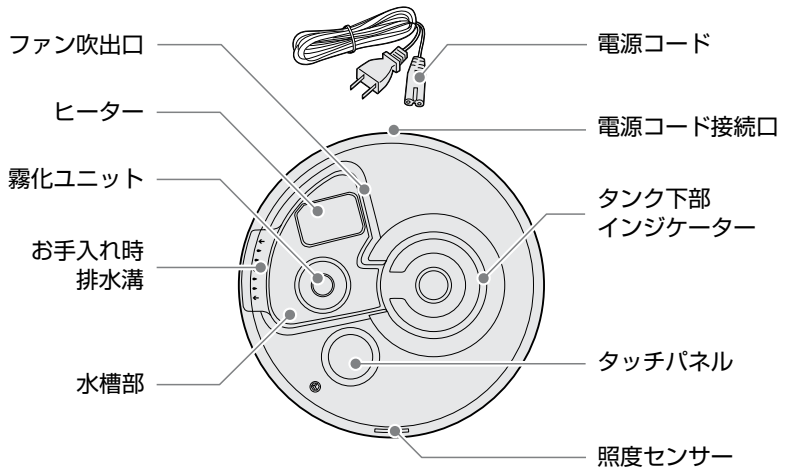
家財などの損害が予測される場所でご使用になる場合はトレーやシートなどを敷いてお使いください。

各部の名前

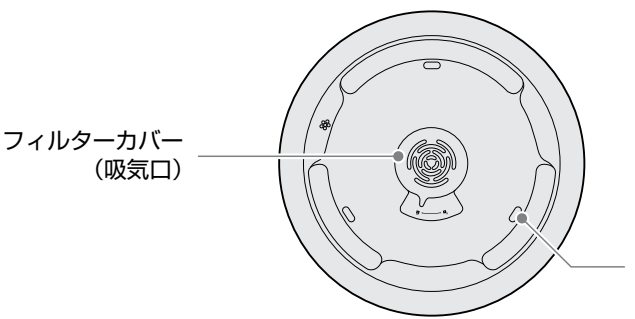
本体


吹き出し
ノズル
タンク蓋
（給水口）
上部パネル
タンク
ダクト
ホルダー
ダクト
本体
エアー
フィルター
フィルター
カートリッジ
フィルター
カバー

本体上部(内部)

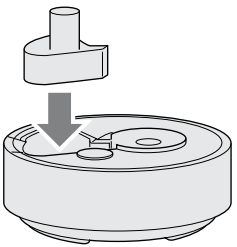

ファン吹出口
ヒーター
霧化ユニット
お手入れ時
排水溝
水槽部
電源コード
電源コード接続口
タンク下部
インジケーター
タッチパネル
照度センサー

本体底部

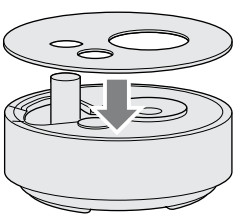

フィルターカバー
(吸気口)
水抜き穴
(3ヶ所)

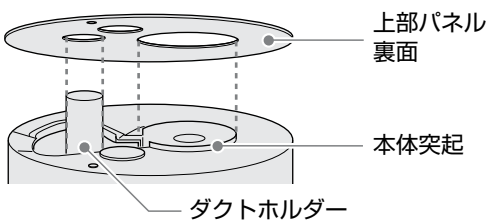
本体の組み立て

1. ダクトホルダーを矢印の方向に取り付けます。



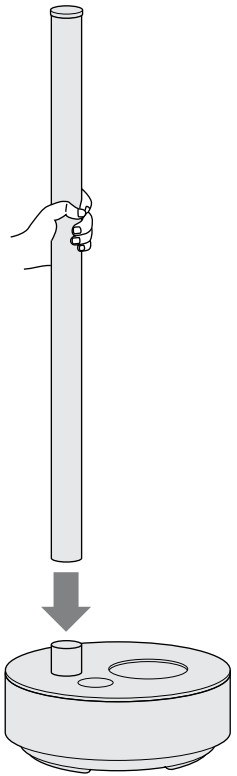
2. 上部パネルをダクトホルダーに通したあと、本体にある突起との位置を合わせながら、上部パネルを取り付けます。



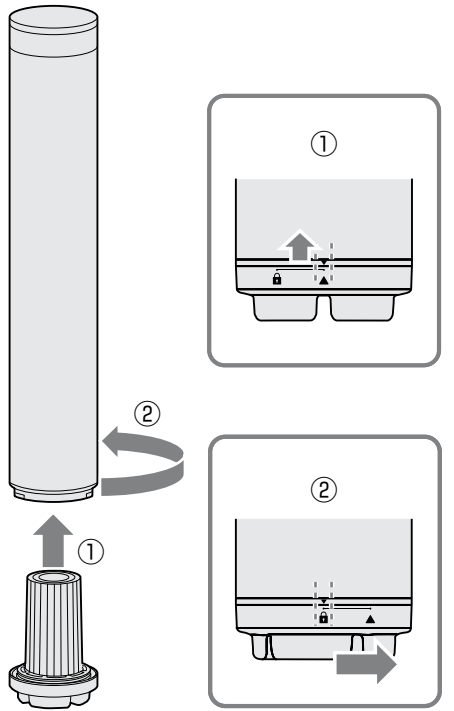


位置がずれたまま取り付けを行うと、タッチパネルなどが傷つくおそれがあります。

3. 吹き出しノズルを上に向け、ダクトを取り付けます。

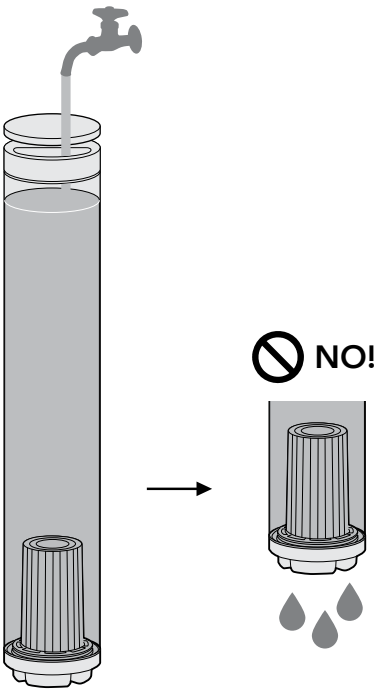


4. フィルターカートリッジをタンクに差し込み、ロック位置まで回して取り付けます。



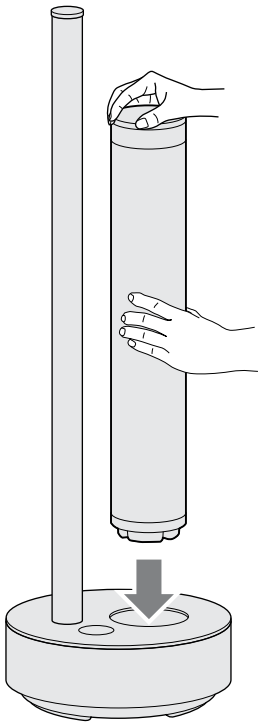
フィルターカートリッジが正しくセットされていない場合、水漏れの原因になります。

5. タンクに水を入れた後、しばらく時間を置き、タンクの裏から水漏れがないことを確認します。水漏れが発生している場合は、水を捨て、フィルターカートリッジを正しく取り付け直してください。

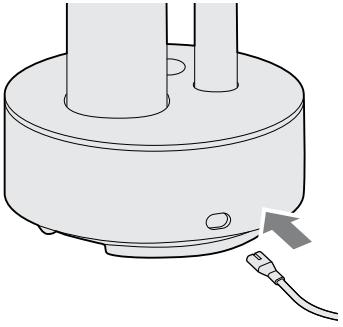


6. タンクを本体の奥までゆっくり差し込みます。

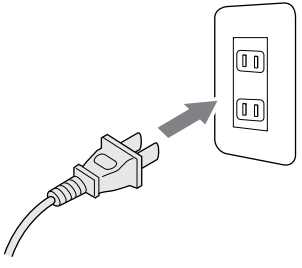
タンクが奥まで差し込まれていないと水槽部への給水不良や水漏れの原因になります。



7. 電源コードを電源コード接続口に接続します。



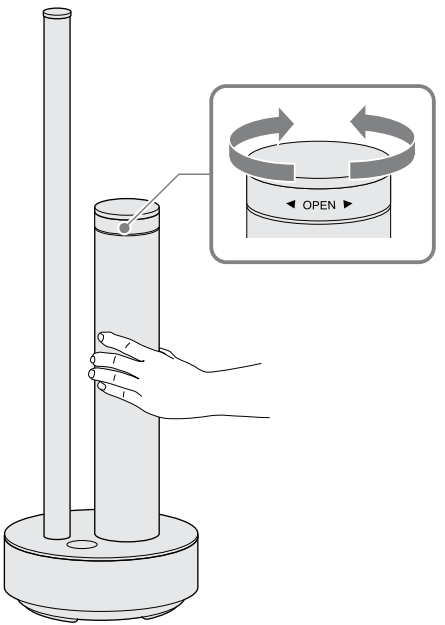
8. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
   電源が正常に接続されると、タッチパネルが表示され、タンク下部インジケーターが約 2 秒間点灯します。



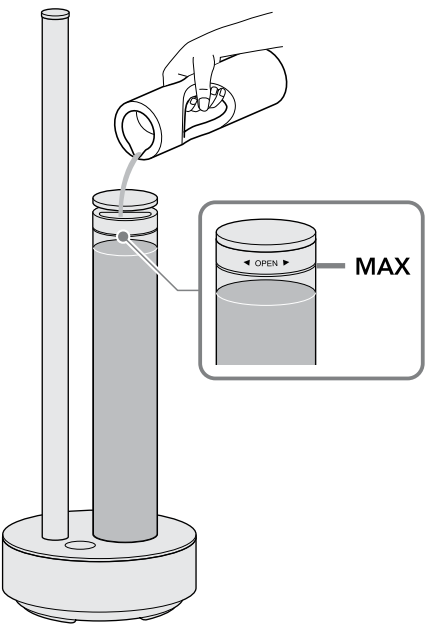
タンクに水を入れる

- 水道水以外は使用できません。精製水、蒸留水、浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、汚れた水、40° C 以上の温水は雑菌繁殖の原因になります。また、精製水や蒸留水を使用すると水位検出が正常にできず、水漏れや故障の原因になります。
- 定期的にお手入れを行ってください。(週 1 回以上を推奨)
- 雑菌繁殖抑制のためタンクの水は、毎日新しい水道水にすべて入れ替えてください。

1. タンクを抑えながら、タンク上部の蓋を左右どちらかにあけます。

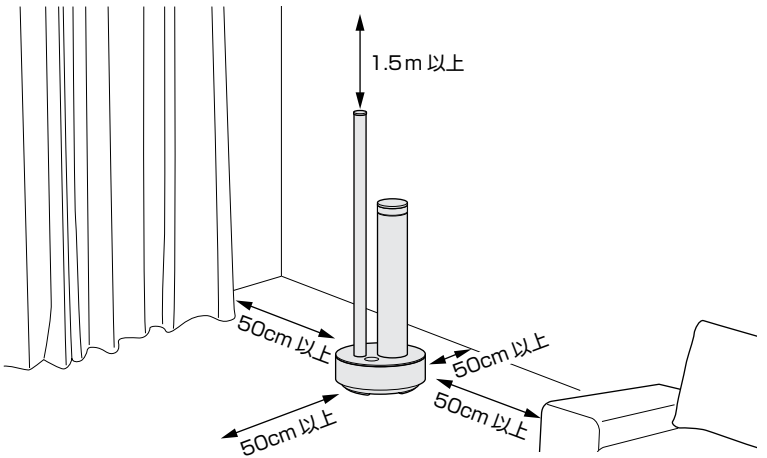


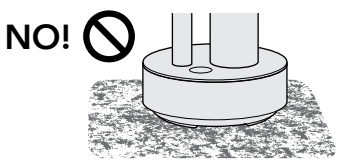
2. 市販の水差しや、やかんなどでタンクに水を入れ、蓋を閉じます。



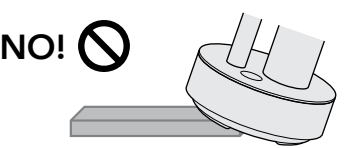
設置について

- 本機の性能を十分に発揮するために壁や周囲から適切な距離をあけて設置してください。特に吹き出しノズルの上部は 1.5 m 以上あけてください。
- 誤作動の原因になりますので、本体を移動する場合は運転を停止し電源プラグをコンセントからはずしてください。





毛足の長いじゅうたんの上で使用しないでください。本機が傾いたり、吸気口がふさがり故障の原因になります。



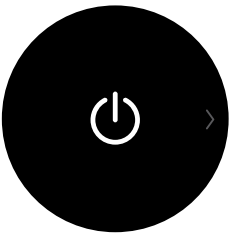
傾斜のある場所や不安定な場所、高い場所で使用しないでください。落下や転倒による水漏れや、誤動作の危険性があります。

使いかた

各タッチパネルについて

タッチパネルは主に下記の表示で構成されています。

タッチパネル（運転停止時）



タッチパネル（ホーム画面）



タッチパネル（メニュー画面）

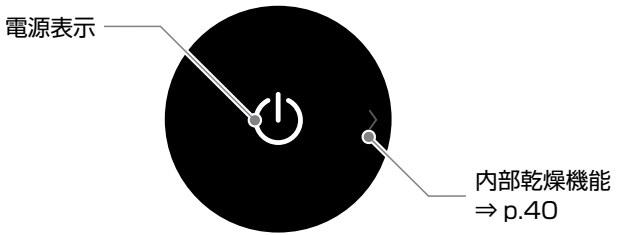


タッチパネル（選択画面）



操作をしない状態が約５分間続くと、タッチパネルの表示は自動的に消灯または減光します。
タッチパネルに触れると通常の明るさで表示されます。

タッチパネル(運転停止時)

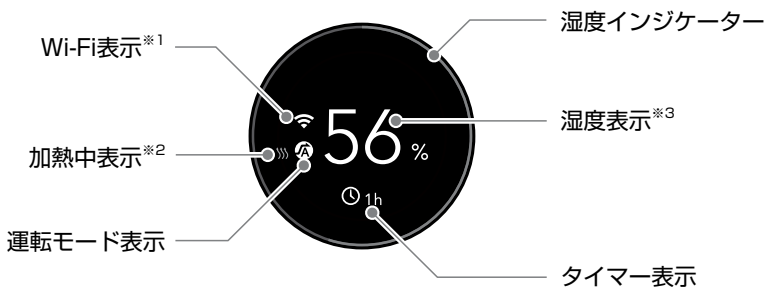


運転を開始する

タッチパネルの ⏻ をタップします。 ⏻ マークが青く表示され、タンクから給水を開始します。本体の水槽部が適切な水位になるとオートモード Ⓐ で運転を開始します。運転中はホーム画面 ⇒ p.20 に自動的に切り替わります。

初めてご使用になる場合や水を補給した直後など、本体の水槽部に水が無い状態から運転する場合は、給水のお知らせが表示されることがあります。運転は水槽部が適切な水位になってから開始します。タンクの水量が少ない場合は 10 分程度かかることがあります。

タッチパネル(ホーム画面)



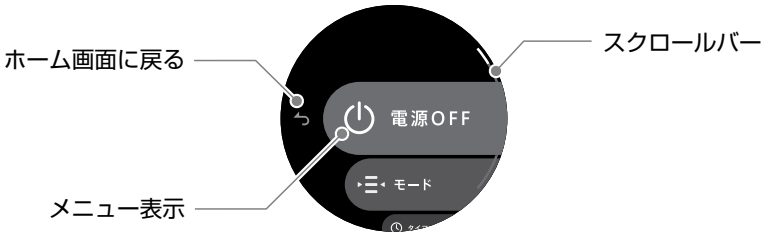
※1 cado sync　アプリケーションと接続されている場合は表示されます。
※2 加熱運転が動作している場合は表示されます。
※3 お部屋の環境・設置場所によっては実際の湿度とずれる場合があります。

メニュー画面を表示する

ホーム画面をタップしてメニュー画面⇒ p.21 を表示することができます。

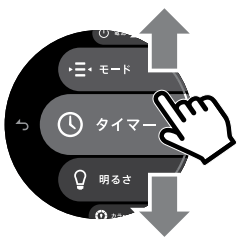


タッチパネル(メニュー画面)



操作方法

1．上下にスワイプさせ、項目を確認することができます。



2．変更したい項目をタップすることで、運転の停止や選択画面⇒ p.23 に進むことができます。

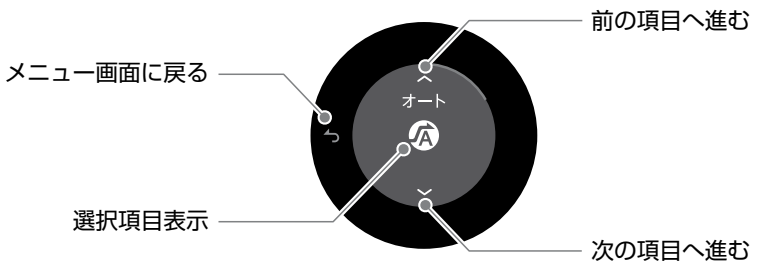


メニューについて

電源 OFF	運転を停止します。
モード	運転モードを変更できます。
タイマー	1h～12h のタイマーを設定できます。 指定した時刻が経過すると自動で運転を停止します。
明るさ	タンク下部インジケーターの明るさを変更できます。 (7 段階)
カラー	タンク下部インジケーターの色を変更できます。 (7 段階)
画面輝度	タッチパネルの明るさを変更できます。(4 段階)
Wi-Fi	Wi-Fi の設定(アプリケーション接続)ができます。
設定初期化	設定の初期化ができます。

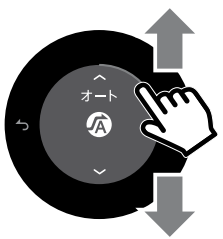
モード、明るさ、カラー、画面輝度の設定は、運転を停止しても最後に記憶した状態を保持しておくことができます。

タッチパネル(選択画面)

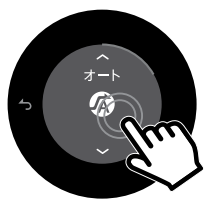


操作方法

1. 上下にスワイプ、もしくは ◇ をタップすることで次の項目に進むことができます。



2. 選択項目をタップすると設定されメニュー画面に戻ります。



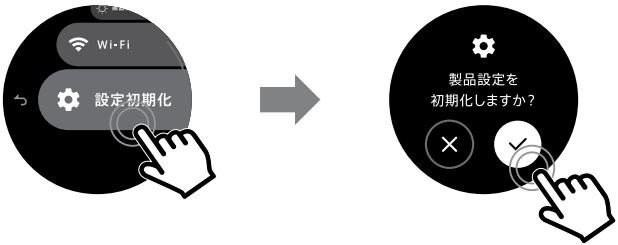
運転モードについて

オート	通常はこのモードで使用します。お部屋の状態をセンサーで検知し、自動で加湿量を調節します。
ナイト	就寝中などにタンク下部インジケーターとタッチパネルが消灯し、加湿量控えめで静かに運転します。 また、適度な湿度 (約 60% 以上) になると加湿運転を一時停止し、約 50% 以下の湿度になると加湿運転を再開します。
急速	素早く加湿したいときに使用します。30 分後にオートモードに切り替わります。
間欠	加湿運転を断続的に行い、加湿量を抑えます。
弱	弱運転を行います。
強	強運転を行います。

- 室内の温度や湿度によっては、周囲が濡れたり、結露することがあります。加湿量が多すぎる場合は運転モードを変更するか、運転を停止してください。
- ナイトモードで運転中はお部屋の湿度によって加湿運転が一時停止します。連続して加湿したい場合は、他のモードをご使用ください。

設定を初期化する

本体のメニュー画面から「設定初期化」をタップして、設定を初期化（工場出荷時の状態）することができます。
初期化後は自動的に運転を停止し、本体が再起動します。



設定の初期化をした場合は、Wi-Fi 接続も初期化され、アプリケーションに登録された機器一覧から本機が自動で削除されます。再び本機をご使用になる場合は「アプリケーションに機器を登録する」⇒ p.49 の手順にしたがい、もう一度機器を登録してください。

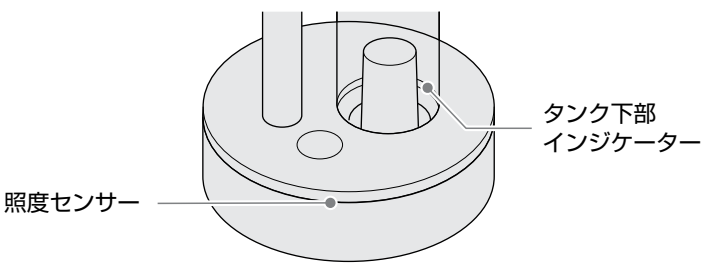
湿度の状態

お部屋の湿度に合わせて、タンク下部インジケーターの色が変化します。
お部屋の環境・設置場所によっては実際の湿度とずれる場合があります。

インジケーター色	現在の湿度
青	約 50% 以上
緑	約 30～50%
黄	約 30% 以下
赤	湿度に関係なく給水をお知らせ

減光機能

本体水槽部の端にある照度センサーで周囲の明るさを感知します。
周囲が暗くなると、点灯しているタンク下部インジケーターが暗くなります。

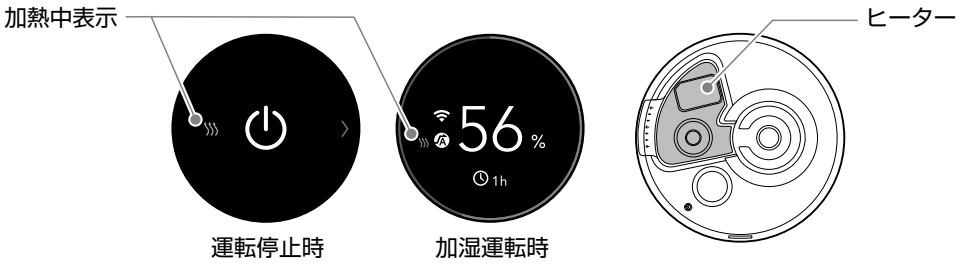


- 減光機能は明るさの設定がオートの時だけ、動作します。
- 窓際や照明の近くなどでは、減光機能が正しく動作しない場合があります。本体の向きや設置場所を変えてお試しください。

加熱運転について

- 水槽内を清潔に保つため、電源コードを接続し約 30 分が経過すると、自動で加熱運転を行います。
- 加熱運転中はタッチパネルに ⟩⟩⟩ が表示され、水槽部のヒーターにより水槽内の水温が約 75℃まで上昇します。
- 水槽部に水が無い場合は、⏻ をタップして、水槽部に給水が行われたあとに加熱運転を行います。
- 運転停止(電源オフ)中でも加熱運転を行います。加熱運転後、水槽部の水位に応じて自動で給水が行われます。タンク内に水がなく、給水がされない場合は、加熱運転は行いません。
- 加熱運転は 1 時間程度行います。水槽内の水の量や水温、気温によって、加熱完了までの時間が変化します。
- 1 回の加熱運転が完了すると、約 12 時間ごとに加熱運転を繰り返します。
- 急速モードで運転中は加熱運転を行いません。急速モード運転終了後、または他の運転モードに切り替えると加熱運転を開始します。
- オートモード(加湿量：強)や強モードで運転中に加熱運転を行う場合は、水槽内の温度を上昇させるため、加湿量を減らして運転を継続します。加熱運転が完了すると、もとの加湿量に戻ります。

- 加熱運転中および、加熱運転完了後はダクト、本体水槽部(特にヒーター周辺)が熱くなります。ダクト、タンクの取りはずしやお手入れ、移動の際は、水槽内やヒーター、加熱した水や蒸気などでやけどをしないよう十分に注意してください。
- 加熱運転中は、吹き出しノズルからのミストが温かくなりますが、故障ではありません。
- 給水のお知らせ(タンク下部インジケーター：赤色点滅)の状態では、水槽内の水の量が少ないため加熱運転を行いません。「タンクに水を入れる」⇒ p.16 にしたがって給水し、⏻ をタップして加湿運転が始まると、加熱運転を再開します。



給水のめやす

運転中にタンク内の水が少なくなると、警告音に合わせてタンク下部インジケーターが赤色に点滅してお知らせします。「タンクに水を入れる」⇒ p.16 にしたがって給水してください。

Purio について

本機で Purio（高機能電解酸性イオン水）もご使用いただけます。お好みに合わせて、Purio を水道水で薄めてご使用ください。1 倍（原液）から約 5 倍までの希釈をおすすめします。
液剤の使用上の注意に関しては、液剤ボトルやパッケージなどに記載されている注意事項をご確認ください。

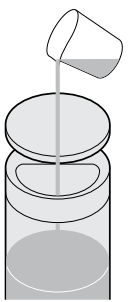
香りを楽しむ

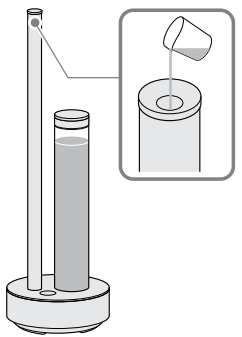
専用液剤 (フォレストウォーター、シトラスウォーター) を噴霧させることで香りをお楽しみいただけます。対応する液剤の最新状況は、当社ホームページをご確認ください。

推奨希釈濃度は約 10 倍となります。タンク内に専用液剤を入れる場合は、水道水約 1.8L(タンク 8 割程度)に対し、専用液剤 200mL を目安に注いでください。

吹き出しノズルから専用液剤を直接注ぐことも可能です。30mL(10mL カップ 3 杯)を目安に本体水槽部へ注いでください。

吹き出しノズルから専用液剤を直接入れる場合は、加湿を継続することでタンク内の水が給水され、徐々に香りが弱くなります。お好みに応じ、少しずつ専用液剤を増加してください。
(間欠モード運転時、約 3 時間で 10mL 増加を推奨)







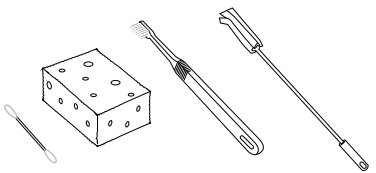
アロマオイルは絶対に使用しないでください。タンクや水槽部の変形、割れ(水漏れ)の原因になります。

- 吹き出しノズルから専用液剤を入れる場合は、一度に 50mL 以上入れないでください。異常水位検出(安全機能について⇒ p.41)による安全機能が働き異常停止する可能性があります。
- 香りをお楽しみいただいた後はタンク内および水槽部に残った水を捨てて、十分にすすいでください。
- 液剤の使用上の注意に関しては、液剤ボトルやパッケージなどに記載されている注意事項をご確認ください。

お手入れのしかた

- お手入れをせずに使用を続けると、使用する環境によっては水アカなどの汚れが付着して取れにくくなったり、カビや雑菌が繁殖する原因になります。汚れやぬめりなどが付着している場合は、お手入れを行ってください。
- 定期的なお手入れが行われない場合、汚れなどによる故障発生時に、メーカー保証対象外になることがあります。

綿棒やスポンジ、やわらかいブラシ、ダクト内部清掃用に柄の長いブラシを用意すると便利です。

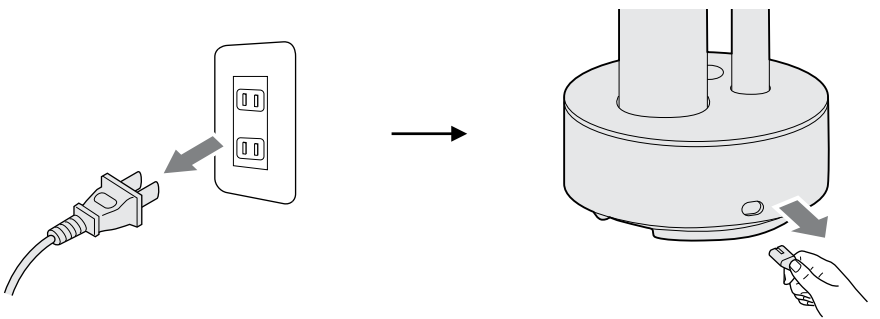


硬いブラシを使用すると霧化ユニットが傷つき、故障の原因になります。

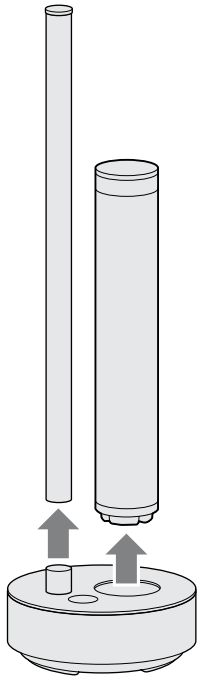
しつこい汚れには中性洗剤を溶かした洗浄液を使用してください。

- 中性以外の洗剤は使用しないでください。本体を傷つける可能性があります。
- すすぎが不十分だとニオイや故障の原因になるため、洗浄後は水道水で洗浄液を十分に洗い流してください。

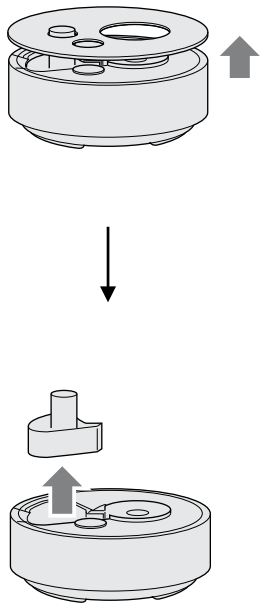
1. 本体の運転を停止し、電源プラグをコンセントからはずします。



2. タンクとダクトを取りはずします。

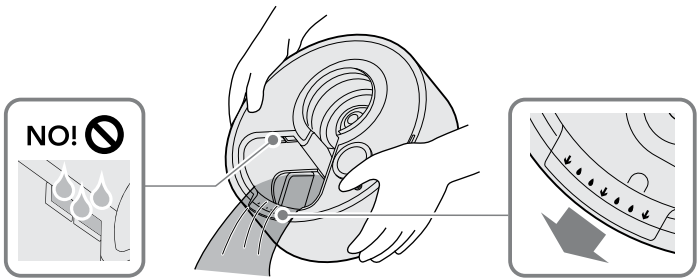


3. 上部パネル、ダクトホルダーを取りはずします。



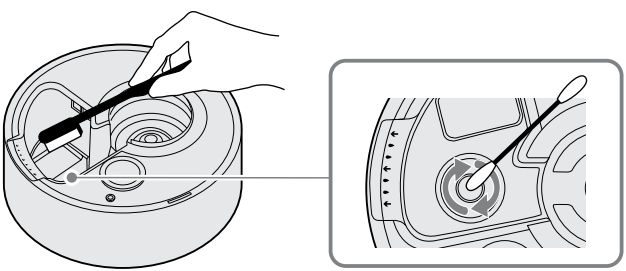
4. **排水方向の矢印に合わせて水槽部に残った水を捨ててください。**

- 水槽の排水方向は必ず守ってください。
- ファン吹出口に水が入らないようご注意ください。

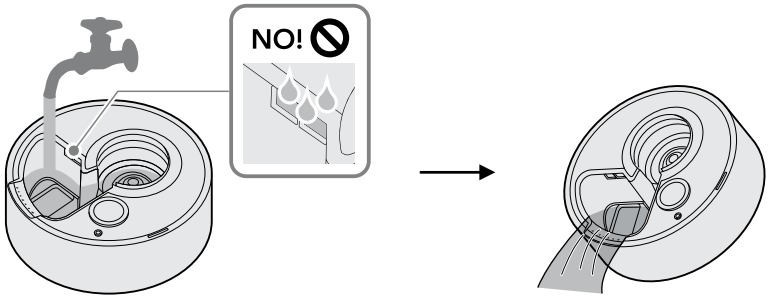


5. **やわらかいブラシやスポンジで水槽部を水洗いします。**
   水槽部の汚れはスポンジまたは、やわらかいブラシで落とします。

霧化ユニットは精密部ですので綿棒でやさしく表面の汚れを落としてください。

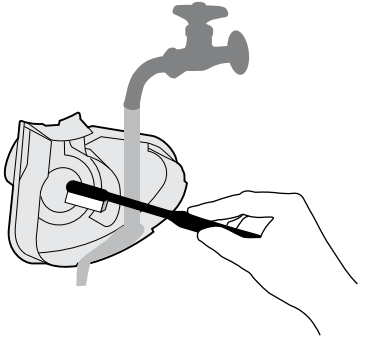


6. 水槽部を水道水でよくすすいだあと水を捨てます。
一度できれいにならない場合は、何回か繰り返して汚れを取り除いてください。

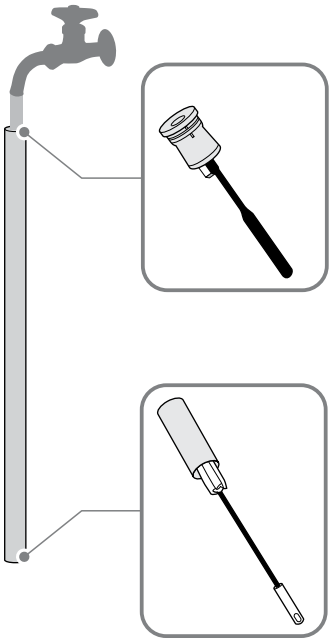


- 水槽の排水方向は必ず守ってください。
- ファン吹出口に水が入らないようご注意ください。

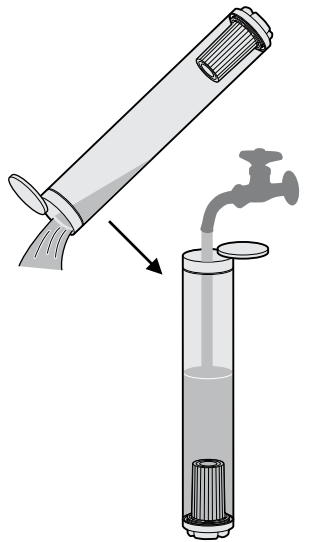
7. ダクトホルダーをスポンジや、やわらかいブラシなどで洗い、汚れを落とします。



8. **ダクトの内側を柄の長いブラシなどで洗い汚れを落とします。**
   吹き出しノズルはやわらかいブラシなどで洗います。

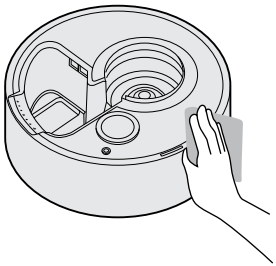


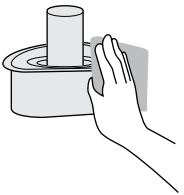
9. **残っているタンクの水を捨て、水道水でタンクの中を何度かすすぎます。**

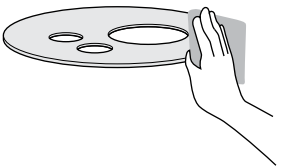


タンク内の汚れがひどい場合は、フィルターカートリッジをはずし、スポンジなどで洗ってください。

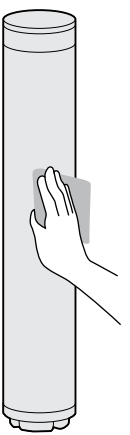
10. 本体、上部パネル、ダクトホルダー、ダクト、タンクを乾いた布で拭き、汚れや水気をすべて落とします。



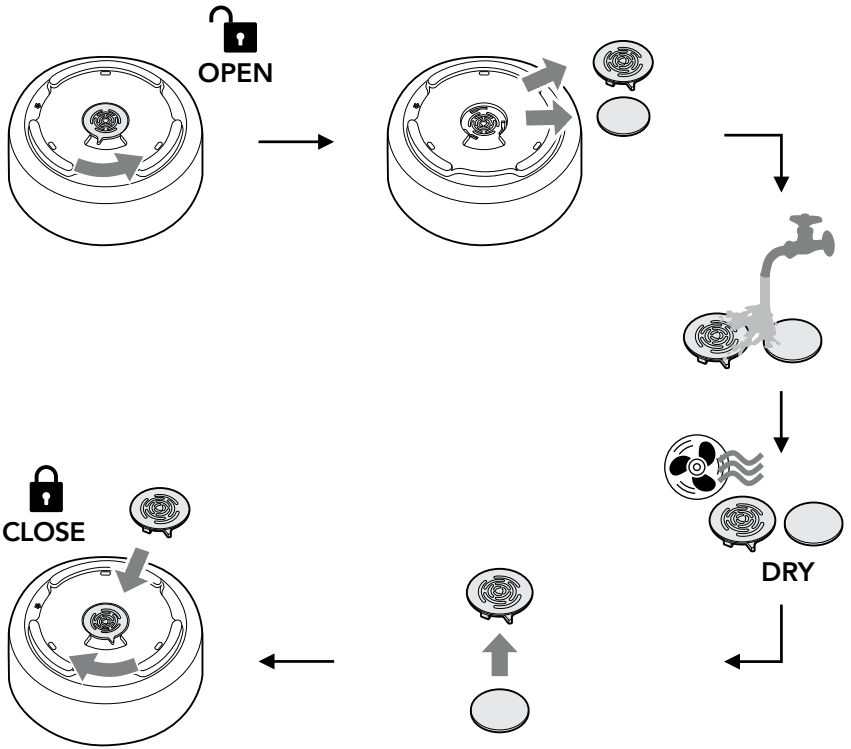




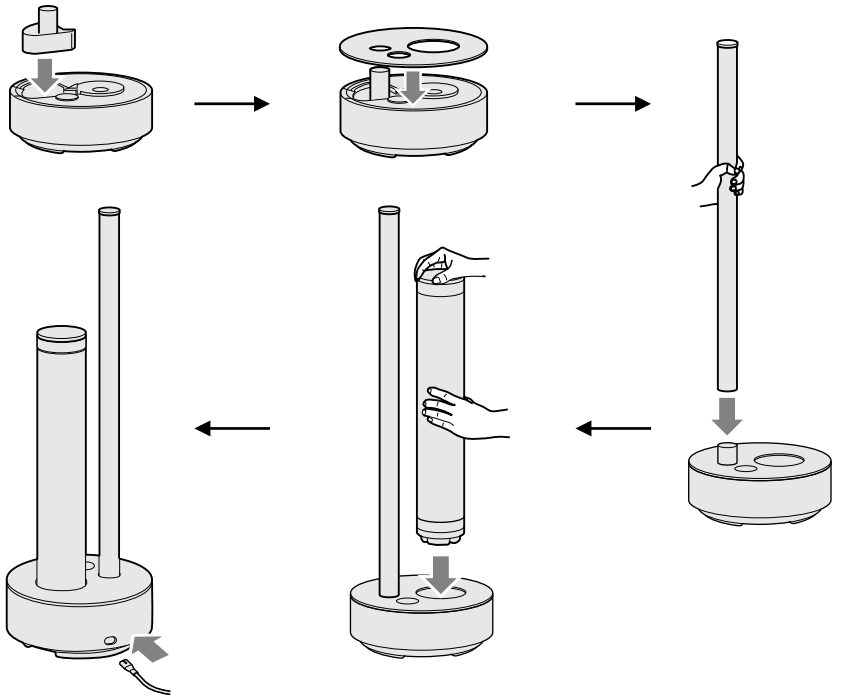




11. 本体底部のエアフィルターを取り出し水洗いします。
洗ったあとは水を切り十分に乾燥させて、再度取り付けます。

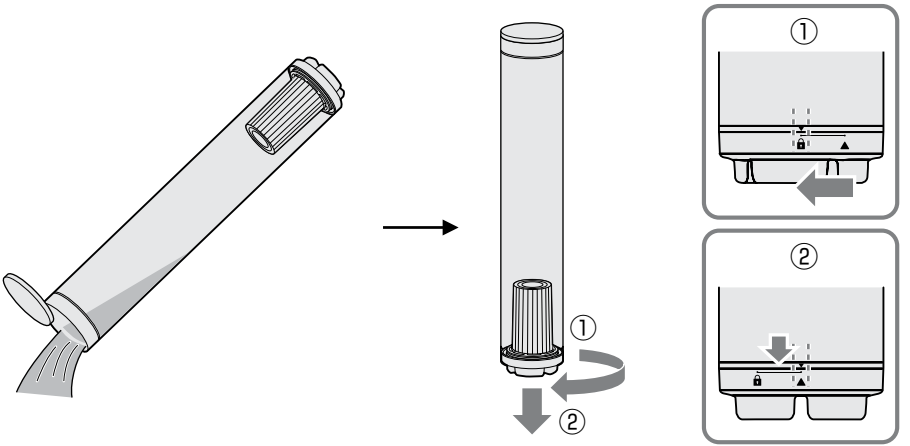


12. 再度組み立てます。
組み立ての手順は「本体の組み立て」⇒ p.12 をご参照ください。

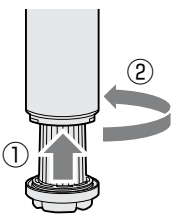


フィルターカートリッジの交換方法

1. タンクに残っている水を捨て、フィルターカートリッジをはずします。



2. 新しいフィルターカートリッジを取り付けます。
取り付けの手順は「本体の組み立て」⇒ p.12 をご参照ください。



フィルターカートリッジについて

- タンクに装着するフィルターカートリッジは、水道水に含まれるミネラル成分を除去し水の硬度を下げる機能があります。
- フィルターカートリッジは消耗品です。一般的に使用した場合、約 6ヶ月が交換の目安となります。(1 日 1 回タンクに給水した場合)
  ご使用になられる水道水の硬度によっては、寿命がより短くなることがあります。
- フィルターカートリッジ交換直後は霧の量が少なくなることがありますが異常ではありません。時間をおくことで正常に戻ります。
- ご使用になる季節や環境、加湿量によっては、ミネラル成分により白い粉が発生し、お部屋の床や壁面、家電製品、家具などに付着する場合があります。
  加湿量を減らすことで改善することがありますのでお試しください。
- 長時間保管したあと、再度ご使用になる場合、内部の着色成分が抜け出して茶色い水が水槽部にたまる場合があります。フィルターカートリッジ内に水を流し続けると徐々に透明な水になりますので、透明な水になるまで繰り返し水槽部の水を捨てた上でご使用を開始してください。改善しない場合は、新しいフィルターカートリッジへ交換してください。

長期間使用しない場合

- 「お手入れのしかた」⇒ p.30 にしたがってお手入れをしたあと、フィルターカートリッジを取りはずし、水洗いした部品すべてを十分に乾かしてください。
- お買い上げ時の箱に入れるなど、高温多湿、直射日光を避けてゴミやほこりの少ない場所に保管してください。
- 長期間使用しない場合でも、フィルターカートリッジの性能は劣化していきます。
  保管の際は、使用中のフィルターカートリッジを廃棄し、再使用時に新しいフィルターカートリッジをご使用ください。

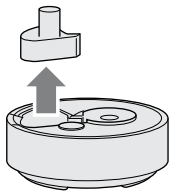


十分に乾燥させないまま収納しないでください。カビの発生や悪臭の原因になります。

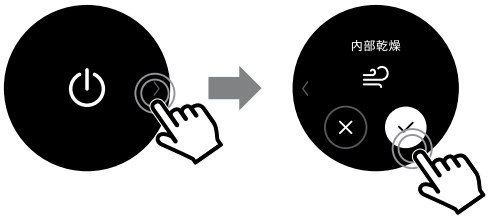
内部乾燥機能

長時間ご使用にならない場合や、ファン吹出口から水が入ってしまった場合などに、本体に内蔵されているファンを送風運転させて、本体内部をより早く乾燥させることができます。

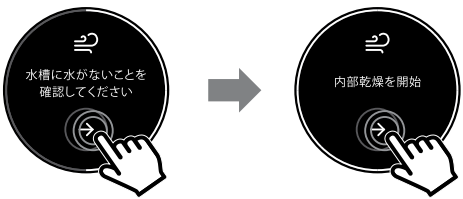
1. 本体の運転を停止し、ダクトホルダーをはずします。



2. 運転停止中に ⏻ 横の 〉をタップすると内部乾燥機能が表示されます。 ✓ をタップします。



3. 水槽部に水がないことを確認して、内部乾燥を開始してください。



4. ✓ をタップすると内部乾燥が停止します。

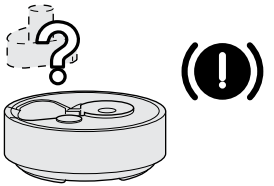


- ダクトホルダーをつけたままの状態では、内部乾燥機能を開始することができません。
- 内部乾燥機能開始後は ✓ をタップするまで運転を継続します。半日から 1 日を目安に運転を終了してください。
- 大量に水が入ってしまった場合は、電源プラグをはずし、お買い上げの販売店またはサポートセンターへお問い合わせください。

安全機能について

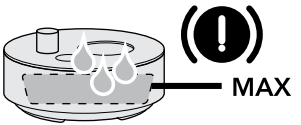
ダクトホルダー検出

ダクトホルダーを取り付けずに動作を開始した場合や、運転中にダクトホルダーが取りはずされた場合、運転が停止し、タッチパネルに警告が表示され、警告音が 5 回鳴ります。



異常水位検出

水槽部の水が異常水位を越えた場合、運転が停止し、タッチパネルに警告が表示され、(タンク下部インジケーターは白色で点滅) 警告音が連続して鳴り続けます。
運転を停止し、水槽部の水を減らしてください。



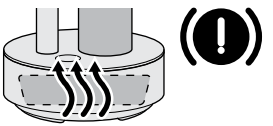
本体動作異常検出

本体内部でファンの回転異常やセンサーの異常などを検出すると運転が停止し、タッチパネルに警告が表示され、警告音が 5 回鳴ります。
「故障かな?」⇒ p.58 をご参照ください。



加熱運転異常検出

加熱運転中に水温やヒーター温度に異常を検出した場合は、加熱運転を中止します。



cado sync でできること

cado sync アプリケーションをスマートフォンへインストールし、本機への登録を完了すると、便利な機能をお使いいただけます。

リモコン機能

屋外など離れたところから本体の制御をすることができます。



各種状態の確認

お部屋の空気の状態などを確認することができます。



24 時間タイマー

指定した時刻に運転開始、終了することができます。



アプリケーションに必要な環境

cado sync アプリケーションを使用する場合に必要なものをご確認ください。

インターネット回線



常時インターネット接続が可能なブロードバンド回線の
プロバイダ契約が必要です。
光回線など高速インターネット回線をおすすめします。
インターネット通信料はお客様のご負担となります。

Wi-Fi ルーター（無線 LAN アクセスポイント）



対応する Wi-Fi ネットワークは下記となります。

- 通信方式：IEEE802.11b/g/n（2.4GHz）
- セキュリティ：WPA Personal、WPA2 Personal

5GHz の Wi-Fi（IEEE802.11a など）やメッシュWi-Fi には接続できません。
セキュリティ向上のため、暗号化方式は WPA2（AES）の設定をおすすめします。
くわしくは Wi-Fi ルーターの取扱説明書をご確認ください。
（Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。）

スマートフォンなどの携帯端末機器※1



Wi-Fi ルーターを経由してスマートフォンが
インターネット回線に接続できることを事前にご確認ください。
対応 OS（2026 年 7 月現在）

- Android™※2：バージョン 8.0 以上
- iOS（iPhone※3 など）：9.0 以上

※ 1 cado sync アプリケーションはタブレット端末には対応していません。またモバイルルーターとの接続は動作保証していません。
※ 2 「Android」は Google LLC の商標または登録商標です。
※ 3 iPhone は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

アプリケーションの準備

アプリケーションをインストールする

1. スマートフォンに cado sync アプリケーションをインストールします。
   アプリケーションは下記からダウンロードできます。
   - Android の場合：Google Play※1
   - iOS の場合：App Store※2

   上記より「cado sync」を検索し、インストールしてください。

※1　Google Play は、Google LLC の商標または登録商標です。
※2　App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

- アプリケーションは無料ですが、アプリケーションのダウンロードや操作は別途通信料が発生します。
- アプリケーションのアイコンや画面デザインは変更になる場合があります。

アカウントを作成する

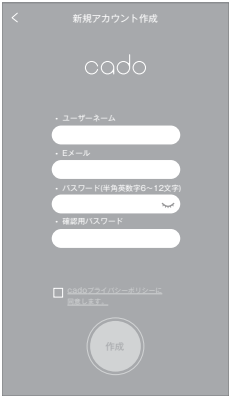
cado sync アプリケーションの使用にはアカウントの作成が必要です。

- アカウント作成にはメールが受信可能なメールアドレスおよびメールソフトが必要です。
- パスワードの長さは半角英数字記号で 6 文字から 12 文字の間にする必要があります。

1. アプリケーションを起動するとログイン画面が表示されますので、「新規アカウント作成」を押します。



2. ご使用になるユーザーネーム、認証を行うメールアドレス、パスワードを入力したうえで、プライバシーポリシーに同意するチェックを入力して「作成」ボタンを押します。



3. 入力したメールアドレスに送付されるメール本文内に記載された確認コードをアプリケーションに入力し、「作成」ボタンを押します。



4. 正しくアカウントが作成されると再びログイン画面が表示されますので、登録したメールアドレス、パスワードを入力して「ログイン」ボタンを押します。



Wi-Fi 接続待機状態にする

アプリケーションに機器を登録するために、本体を Wi-Fi 接続待機状態にします。
運転中に下記の手順で、Wi-Fi 接続待機状態に進むことができます。
Wi-Fi ルーターの近くで実施することをおすすめします。

同時に複数の機器を Wi-Fi 接続待機状態にしないでください。正しく機器登録ができない場合があります。

1. 本体のタッチパネルの ⏻ をタップして、運転を開始します。

2. メニューから Wi-Fi をタップして、表示にしたがって Wi-Fi 接続待機状態にします。



すでに Wi-Fi 接続されている場合は、「Wi-Fi 接続中」の表示がされます。

3. Wi-Fi 接続待機状態になったことを確認して、「アプリケーションに機器を登録する」⇒ p.49 の手順で、機器登録を行います。

Wi-Fi 接続待機状態は約 3 分間で自動的に解除されますので、アプリケーションに機器を登録する作業はこの間に完了してください。

4. アプリケーション側で機器登録が完了すると、2. Wi-Fi 接続待機状態⇒ p.47 から「ピー」という音に合わせて「接続が完了しました」という表示がされ、メニュー画面に戻ります。





接続が完了するとホーム画面に
Wi-Fi 表示が表示されます。

アプリケーションに機器を登録する

cado sync アプリケーションにログインしたら、操作したい機器を登録します。

- アプリケーションに機器を登録する際は、登録したい機器を Wi-Fi 接続待機状態「Wi-Fi 接続待機状態にする」⇒ p.47 にしておく必要があります。
- スマートフォンは事前に登録する Wi-Fi ルーターに接続しておく必要があります。
- 位置情報の利用や Bluetooth® の使用を許可する画面が出た場合は、必ず「許可」を選んでください。位置情報の利用や Bluetooth の使用を許可しない場合は、機器登録を行うことができません。

1. 初めてアプリケーションをご使用になる場合は、機器登録をうながす画面が表示されますので「OK」を押します。



2. 右下のプラスマークを押して、機器登録を行います。対応 OS によっては Bluetooth の使用を許可する確認が出ますので「OK」または「許可」を押します。



3. 対応 OS によっては、位置情報の利用を許可する確認が出ますので「App の使用中は許可」または「許可」を押します。





4. 画面の案内にしたがい、「OK」ボタンを押します。「OK」ボタンが表示されない場合はスマートフォンの Wi-Fi 接続状況をご確認ください。



5. 現在接続中の Wi-Fi ネットワーク名(SSID)が表示されますので、Wi-Fi のパスワードを入力します。



6. 機器の名称を入力します。(25 文字以内で名称をつけることができます。)

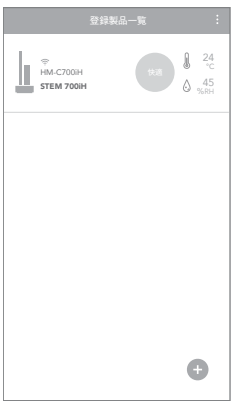


- 5GHz の Wi-Fi (IEEE802.11a など)やメッシュWi-Fi には接続できません。
- Wi-Fi ネットワーク名(SSID)を手動入力する画面が出た場合は、接続中の SSID 名を入力してください。

7. 機器登録を開始すると、Wi-Fi マークが表示されます。接続完了までしばらく待ちます。（ネットワーク環境により接続まで時間がかかることがあります。）



8. 接続が完了すると機器一覧に登録した機器が表示されます。



9. 登録した機器を押すと機器操作メイン画面が表示されます。電源ボタン ⏻ を押して、機器が正しく操作できるか確認してください。

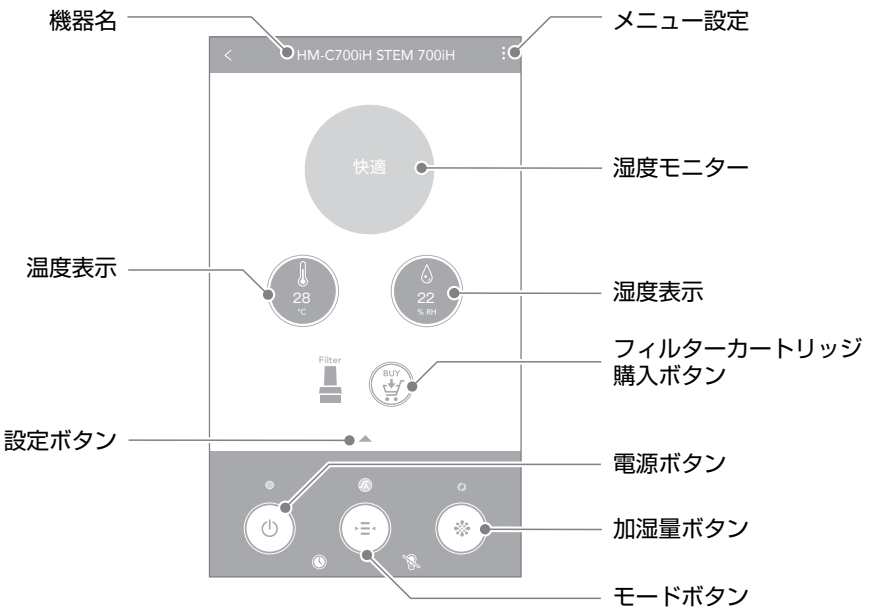


登録に失敗した場合は、Wi-Fi ルーターおよびスマートフォンの接続状態を確認したうえで「Wi-Fi 接続待機状態にする」⇒ p.47 と「アプリケーションに機器を登録する」⇒ p.49 の手順にしたがいもう一度実施してください。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。
当社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

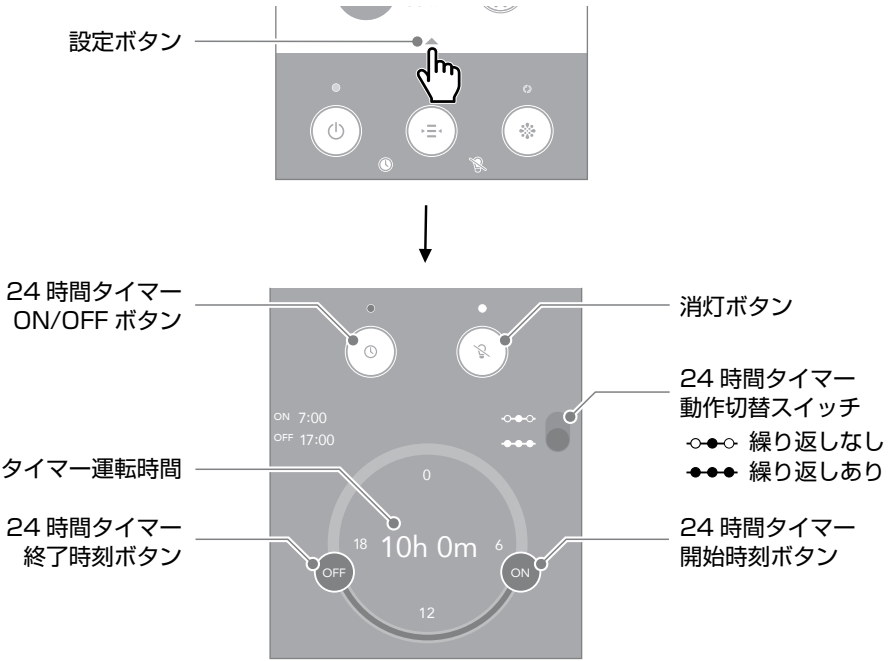
基本操作

アプリケーションからも本体を操作することが可能です。



24 時間タイマー運転、消灯設定

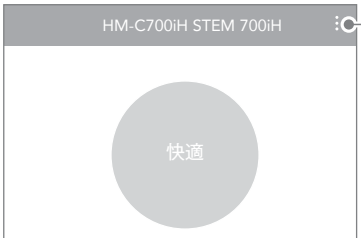
設定ボタンをタップまたは、スワイプアップすることで 24 時間タイマー運転（開始時刻、終了時刻）や消灯機能を設定することができます。



cado sync アプリケーションから 24 時間タイマー運転を開始した場合は、タッチパネルのタイマー表示に「24h」が表示されます。この状態から本体のタッチパネルでタイマーを設定した場合は、cado sync アプリケーションによる 24 時間タイマー運転が解除されます。



サポートメニュー



機器の設定や各種サポート情報にアクセスできます。

サポートメニュー



該当の URL サイトに移動します。



機器名の変更や、他のユーザーとの機器共有、情報の確認や、機器登録の削除が行えます。

Wi-Fi 接続を初期化する

新しい Wi-Fi ルーターやユーザーアカウントでもう一度機器登録する場合、機器登録に失敗した場合、本機がご不要になった場合は、本体に内蔵されている無線アダプターを出荷時の状態に初期化することができます。「設定を初期化する」⇒ p.25 の手順で初期化をしてください。

無線 LAN 機能のご使用にあたって

電波に関するご注意

- 本機は、技術基準適合認証を受けた無線アダプターを内蔵していますので、本機を使用する際に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行った場合は、法律により罰せられることがあります。
  - 本機に内蔵された無線アダプターを分解／改造する。
  - 本機の機銘板をはがす。または、適合表示を消す。
- 本機は 2.4GHz の周波数帯を使用しますので、本機と同じ周波数帯を使用している Bluetooth やその他特定小電力無線機器の近く、電子レンジなどの強い電磁波が発生するところでは、無線機能が使用できない場合があります。また、電波干渉を避けるため以下の事項に注意してください。

無線 LAN 機器使用時の注意事項

本機が使用する周波数帯では、電子レンジなどの家電や産業・科学・医療用機器、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本機の使用周波数を変更するか、または本機の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、お困りの際は本書に記載のサポート窓口までお問い合わせください。

- 本機に内蔵された無線アダプターは以下の仕様に対応しています。
  - IEEE802.11b/g/n（2.4GHz）
  - セキュリティ：WPA Personal, WPA2 Personal
- 本機の無線アダプターは 2.4GHz 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。与干渉距離は 40m です。



使用制限について

本機能をご使用する際は下記の事項を遵守してください。下記の事項を逸脱して使用した場合、および本機能を使用すること、または使用できないことから生じる損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- 本機能は、日本国内のみで使用できます。
- アプリケーションに機器を登録する際に利用権限がない機器およびネットワークとの接続をしないでください。接続した場合、不正アクセスとみなされるおそれがあります。
- 本機はすべての無線 LAN 対応機器との接続動作を確認しておりません。したがってすべての無線 LAN 対応機器との動作を保証するものではありません。
- 本機は、すべての Wi-Fi ルーターおよび住宅環境での接続、性能を保証するものではありません。鉄筋コンクリートや金属が使用されている建物内、障害物、電子レンジやデジタルコードレス電話機、その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の近くなど、ご使用になる環境によっては電波が届かなくなったり、または途切れたり、通信速度が遅くなる場合があります。
- 本機能を利用するためには Wi-Fi ルーターが必要になります。Wi-Fi ルーターの取扱説明書をご覧いただき、設置・設定を行ってください。

個人情報(セキュリティ関連)に関するご注意

- 無線 LAN は電波を利用して情報のやりとりをするため、電波の届く範囲であれば暗号設定の有無にかかわらずその内容を傍受されたり、不正なアクセスを受けるおそれがあります。
- 安全性を確保するため、ご使用になる Wi-Fi ルーターは適切な無線セキュリティ設定を行ってください。
- 第三者からの不正なアクセスを防ぐため、本機を第三者に譲渡する場合や、譲渡された場合は、「設定を初期化する」⇒ p.25 の手順にしたがい本機の無線 LAN 機能の初期化を行ってください。

故障かな？

症状	確認事項	対処
電源が入らない	電源コードが本体およびコンセントに差し込まれていますか？	電源コードを本体およびコンセントにしっかりと差し込んでください。
タンク下部インジケーターが赤色に点滅する（給水してくださいの表示が出る）	タンクに水が入っていますか？	タンクに水を補給してください。
タンクに水が入っているのに、タンク下部インジケーターが赤色に点滅する（給水してくださいの表示が出る）	本体の水槽部に水が無い状態から開始していませんか？	加湿運転が可能な水位になるまでお待ちください。（最大で 10 分程度かかる場合があります。）タンクを満水にするとより早く運転を開始します。
運転を開始させても加湿しない	タンクの水が少ない状態で運転を開始していませんか？	タンクの水量が少ない場合は水を補給してください。
	精製水や蒸留水を使用していませんか？	水位検出が正常にできないためご使用になれません。
	ナイトモードで運転していませんか？	ナイトモードは湿度によって加湿を停止します。他のモードで運転してください。

症状	確認事項	対処
警告音が 5 回鳴り、タンク下部インジケーターが点滅する （ダクトホルダーがありませんの表示が出る）	ダクトホルダーが正しくセットされていますか？	ダクトホルダーが正しくセットされていない場合は、正しくセットしてください。
お部屋が明るいのにタンク下部インジケーターが暗くなる	照度センサー部に物が覆われたりして減光機能が動作していませんか？	「減光機能」⇒ p.26 にある照度センサー部に物があれば取り除いてください。
本体のニオイが気になる	タンクに水を入れてから長期間経過していませんか？ 本体やタンク、フィルターカートリッジが汚れていませんか？	「お手入れのしかた」⇒ p.30 にしたがって、十分に清掃を行ってください。お手入れをしても改善しない場合は新しいフィルターカートリッジに交換して改善しないかお試しください。
水槽部の水道水が茶色くなっている	長期間放置したフィルターカートリッジを使っていませんか？	茶色い水が出なくなるまで水槽内の水を捨てていただくか、新しいフィルターカートリッジをお求めください。
加湿量が多い 周囲が濡れる	設置場所の温度が高すぎ（低すぎ）ませんか？	気温や湿度、水温によって加湿量が変動することがありますが、故障ではありません。 加湿量が多すぎる場合は間欠モードなどをご使用ください。

症状	確認事項	対処
タンクに水が残っているのに給水のお知らせ(タンク下部インジケーター―赤色点滅)状態になる	加湿量が多い場合は、早めに給水のお知らせが出ることがあります。	給水のお知らせが出た場合は、タンクに水を注いで運転を再開してください。
	タンクやフィルターカートリッジの取り付けをご確認ください。	フィルターカートリッジを取りはずし、軽く振ることで、改善することがあります。
警告音が 5 回鳴り、異常検出が表示される	自己診断機能でエラー検出しています。	表示内容をご確認のうえ、サポートセンターにお問い合わせください。

症状	確認事項	対処
本体の底部から水漏れする 警報音が連続して鳴り続け、タンク下部インジケーターが白色で点滅する（オーバーフロー水漏れ確認の表示が出る）	お手入れ時にファン吹出口に誤って水が入りませんでしたか？	すぐに運転を停止し、電源プラグをはずし水槽内の水を捨ててください。その後、十分に乾燥させた上で、再度ご使用ください。（「内部乾燥機能」⇒ p.40）
	専用液剤（フォレストウォーター、シトラスウォーター、Purio）を入れすぎていませんか?	一度に 50mL を越える専用液剤を入れないでください。
	フィルターカートリッジは正しく取り付けられていますか？フィルターカートリッジから水漏れしていませんか？	「本体の組み立て」⇒ p.12 にしたがい、正しくカートリッジを取り付け直してください。
	本体水槽部やタンク、フィルターカートリッジにひび割れなどが入っていませんか？	本体に損傷が発生した場合はサポートセンターまでお問い合わせください。

症状	確認事項・対処方法
アプリケーションがインストールできない	スマートフォンの対応 OS を確認してください。⇒ p.43 スマートフォンを再起動して改善しないか確認してください。
アプリケーションに機器を登録できない	機器登録の際は、登録したい機器を Wi-Fi 接続待機状態にしておく必要があります。⇒ p.47 お使いの Wi-Fi ルーターの通信方式を確認してください。⇒ p.43 詳細は Wi-Fi ルーターの取扱説明書をご確認ください。 スマートフォンの Wi-Fi（無線 LAN）機能が有効になっているか確認してください。 詳細はスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。 Wi-Fi ルーターの本体やアンテナの向きを調整したり、電源を入れ直してから、もう一度機器登録をしてください。 機器の Wi-Fi 接続を初期化してから、もう一度機器登録をしてください。⇒ p.25
スマートフォンから機器を操作できない	機器の電源が正しく接続されており、Wi-Fi ルーターの届く範囲に機器が設置されていることを確認してください。 「Wi-Fi 接続待機状態にする」⇒ p.47
同一機器を 2 台以上のスマートフォンで機器登録したい	機器登録を行ったユーザーから、アプリケーション内の機器共有機能で設定することができます。くわしくはカドーサポートサイト ⇒ p.64 をご確認ください。

仕様

STEM 700iH

型名	HM-C700iH			
電源	AC 100 V 50-60 Hz			
適用床面積※1 （急速モード）	木造和室：20 m²（12 畳） プレハブ洋室：32 m²（19 畳）			
運転モード	間欠	弱	強	急速 （30 分間）
消費電力 [W]※2	33（100）	20（128）	30（130）	40
加湿量 [mL/h]※3	50	200※4	400※4	700
運転音 [dBA]	36※5	22	29	36
外形寸法	直径 約 270 × 高さ 約 869 mm			
質量	約 4.0 kg			
タンク容量	約 2.2 L			
電源コード長	約 1.8 m			
付属品	取扱説明書（保証書）、電源コード、 フィルターカートリッジ CT-C700H※6			

※1 日本電機工業会規格 JEM1426 に基づく試験方法により算出。
※2 （ ）内は加熱運転中の消費電力。
※3 室温 20℃の場合。室内の温度や湿度、水温によって加湿量は変わります。
※4 加熱運転中は水温を上昇させるために加湿量が低下します。
※5 加湿動作中における最大値となります。
※6 寸法 直径 約 90 × 高さ 約 129 mm

仕様および外観は改良のため予告なく変更する事があります。

製品に関する最新情報
使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

カドーサポートサイト

https://cado.com/jp/support/



お電話での対応をご希望のお客様は

カドーサポートセンター

0120-707-212

通話料無料　受付時間 9:00 ～ 17:00
土・日・祝、弊社休業日を除く

本製品は国内専用です。電源や法規制の異なる海外では使用できません。
国外に持ちだされた製品は、保証期間内であっても修理サービスの適用外です。
This product is for domestic use only and cannot be used in any other country with different voltages, frequencies, laws and regulations.
The warranty is only valid in the country the product was purchased and the product brought outside the country is not eligible for warranty repair services.

株式会社カドー

〒108-0071　東京都港区白金台4-2-11

保証書

cado

保証期間	お買い上げ日から 1 年
型名	HM-C700iH
お買い上げ日	
販売店	

VOID
無効

お客様情報	
お名前	電話番号
ご住所	

使い方・お手入れ・修理に関するご相談は、カドーサポートセンターにお問い合わせください。

カドーサポートセンター（通話料無料） 0120-707-212

受付時間 9:00 ～17:00 (土・日・祝、弊社休業日を除く)

株式会社 カドー　〒108-0071 東京都港区白金台 4-2-11

保証内容

1 本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容に沿った正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容に沿って無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

2 お買い上げ日から保証期間中に故障が発生し修理を受ける場合には、本書と製品をご用意のうえ、お買い上げの販売店またはカドーサポートセンターにご依頼ください。

3 保証期間内でも次の場合には、有料修理となります。

（1）本書のご提示が無い場合。
（2）本書にお買い上げ年月日、お名前、販売店名の記入が無い場合、あるいはレシート等お買い上げ日や販売店名がわかる証明書が無い場合。
（3）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（4）お買い上げ後の落下、運送等による故障および損傷。
（5）火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、公害、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
（6）お買い上げ後の据付、移動などによる故障および損傷。
製品の機能に影響しない損傷（かすり傷やへこみ等を含みます）。
（7）本書の字句が書き換えられている場合。
（8）電池、フィルター等の消耗品の交換。
（9）シリアル番号が確認できない場合。

4 修理に際して、再生部品や代替部品を使用する場合があります。
また修理により交換した部品は弊社が任意に回収し、適切に処理、処分させていただきます。

5 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

6 この保証書は再発行いたしません。紛失なさらないように大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

cado Co., Ltd. | Tokyo | cado.com

JA-00114-0101